





2日目午後 教科等分科会

実践レポートを中心に熱心な討論がおこなわれる

午後には、教科分科会(8分科会)を開催しました。

【国語教育分科会】

参加者は8人。「羅生門の指導」(森・退職者)、「古典を楽しく」(釣船・島原農業)、「連続小説で楽しく」(峰・長崎工業)、「間口を広く、奥深く」(馬場・諫早定時)の4本のレポート報告をもとに熱心な討論をおこないました。

【外国語教育分科会】

参加者は7人。「定時制夜間部における英語授業実践報告」自己肯定感を育む分歩授業を目指して(鳥山・鳴滝夜間)、「言語活動を取り入れた英語の授業の経歴」(鈴木・鳴滝通信)の2本のレポート報告をもとに討論をおこないました。来年度の「教育のつどい」の推薦レポートはありませんでしたが、来年度の県教研に向けて討議の柱を、

【社会科教育分科会】

参加者は9人。「原発事故から2年8ヶ月 全教「福島を見る・歩く・考える」行動」(大野・鳴滝屋間)、「授業のとりくみ報告」(寺田・小浜)、「主権者意識を生む憲法学習のしくみ」(平井・長崎北の3本のレポートをもとに討論をおこないました。「教育のつどい」の推薦レポートはありませんでしたが、民主教育推進委員に若手の3人(林

それぞれの分科会の概要を報告します。



【数学教育分科会】

参加者は9人。「IC Tについて」(柴田・島原農業)、「これって数学の見方、考え方?」(山口・城南)、「数学と音楽」(公泉・鳴滝夜間)、「切断による四次元の考察」(松本・島原)、「2数の引き算および足し算に関する構造の考察」(高橋・小浜)の5本のレポートをもとに討論をおこないました。「教育のつどい」の推薦レポートは「数学と音楽」に決定しました。

【理科教育分科会】

参加者は9人。「第4回 高校物理の授業に役立つ基本実験講習会に参加して」(田中・西陵)、「教育のつどい愛知報告、西陵高校科学部活動紹介」(下野・西陵)、「授業実践報告 仮説実践授業を实践して」(山口・国見)の3本のレポートをもとに討論をおこないました。



【芸術教育分科会】

参加者は3人。「わかりやすい授業とは」(小杉・豊玉)のレポートをもとに討論をおこないました。その中では、分かりやすい授業の条件として、①生徒が安心感をもてる環境をつくること、②大切、そのためにはルールを明確にすること、③指示がわかりやすく、きちんと伝わるようにすること、④そのためには視覚的、聴覚的に注意を向けてやること、抽象的な表現は避けること、指示が伝わったかを確認すること、が話されました。



【保健体育分科会】

参加者は2人。「スクールカーストと体育」(大崎・城南)のレポートをもとに討論をおこないました。「教育のつどい」への推薦レポートはありませんが、次年度の討議の柱を①体と心を豊かにする保健・体育の授業を目指して、②性教育のとりくみについて、③保健室からの声、④日常生活における心と体、に決定しました。



12・5 「秘密保護法案阻止 緊急集会」開催! 「安倍内閣打倒」の熱気!

この夏の参院選、自民、公明両党は選挙公約で、「特定秘密保護法」にはまったく触れていません。もちろん修正に合意

した維新の会もみんなの党も同じです。それにもかかわらず、11月25日に開かれた福島の公聴会での反対意見を完全に無視し、26日午前中に開かれた衆議院の国家安全保障特別委員会では採決され、同日午後には衆議院本会議が開かれ、自民、公明、みんなの3党が特定秘密保護法案の修正案を緊急上程し、採決が強行されました。

この間、高教組は憲法改正悪阻止長崎共同センターと連携しながら、「特定秘密保護法案」の学

「輝け!いのち☆ナガサキ広場」 憲法活かし、いのちを尊厳を守ろう!

11月24日(日)13時より長崎市の平和会館にて、「原発も基地もTPPもいらぬ、憲法活かし、いのちの尊厳を守ろう!」のスローガンのもと「輝け!いのち☆ナガサキ広場」が開催されました。当日は緊急に「特定秘密保護法案に反対アピール」も加えられました。集会は各ブースのアピールや音楽ライブに続き日弁連長崎支部から特定秘密保護法案の危険性について話していただきました。そして、メイ

支那から特定秘密保護法案の危険性について話していただきました。そして、メイ



▲集会後のパレード

習会に参加してきました。「特定秘密保護法案」が参議院特別委員会で強行採決され、本会議での採決が間近と予想された12月5日、憲法改正悪阻止長崎共同センター・平和運動センター・長崎地区労の三者の呼びかけで、「特定秘密保護法案反対緊急集会」が、長崎駅前高架広場で午後6時から行われました。緊急の呼びかけにもかかわらず、550人(主催者発表)の人々が集まり、主催者代表の訴えや弁護士、マスコミ関係の意見